

サプライヤーのCO2対策は万全ですか？

- ・削減の動機づけ
- ・データの信頼性/収集

サプライヤーとの協働 によるScope3削減

- ✓二次データ(排出原単位)脱却
- ✓サプライヤーエンゲージメント 向上



SUPPLY
CHAIN

Scope3対応、「待ったなし」 の状況とジレンマ

「サプライヤーエンゲージメント」が鍵。
しかし、その実行は…？

Scope3対応： 避けては通れない経営課題

- 規制・開示要求の強化（2027年～義務化、GXリーグ）
- 外部評価の高まり（CDP、SBT、投資家、顧客）

多くの企業が直面する「Scope3算定の壁」



カテゴリ1（サプライヤー由来）の課題

総排出量の大部分を占めるカテゴリ1（購入製品・サービス）
= **サプライヤー由来**



二次データ依存の限界

- * サプライヤー様の削減努力が反映されない…
- * 結局、活動量（取引量）を減らすしかないのか…？



一次データ 期待 vs 困難

- * データ収集の手間、サプライヤー様の負担増
- * データの基準・信頼性をどう確保するのか？

私たちの解決策

- B2S『サプライヤーエンゲージメント伴走支援』

貴社とサプライヤー様の「架け橋」に。

私たちは、貴社に代わってサプライヤー様とのエンゲージメントを深め、具体的なCO2削減アクションとその成果の「一次データ化」を一貫して支援します。

B2Sの提供価値

サプライヤー様の「実行」を具体的に支援

- ◆ 省エネ診断のご案内
- ◆ 補助金申請サポート
- ◆ グループ調達・コスト削減支援『みんなで、電力単価協議と再エネ調達』プログラム提供

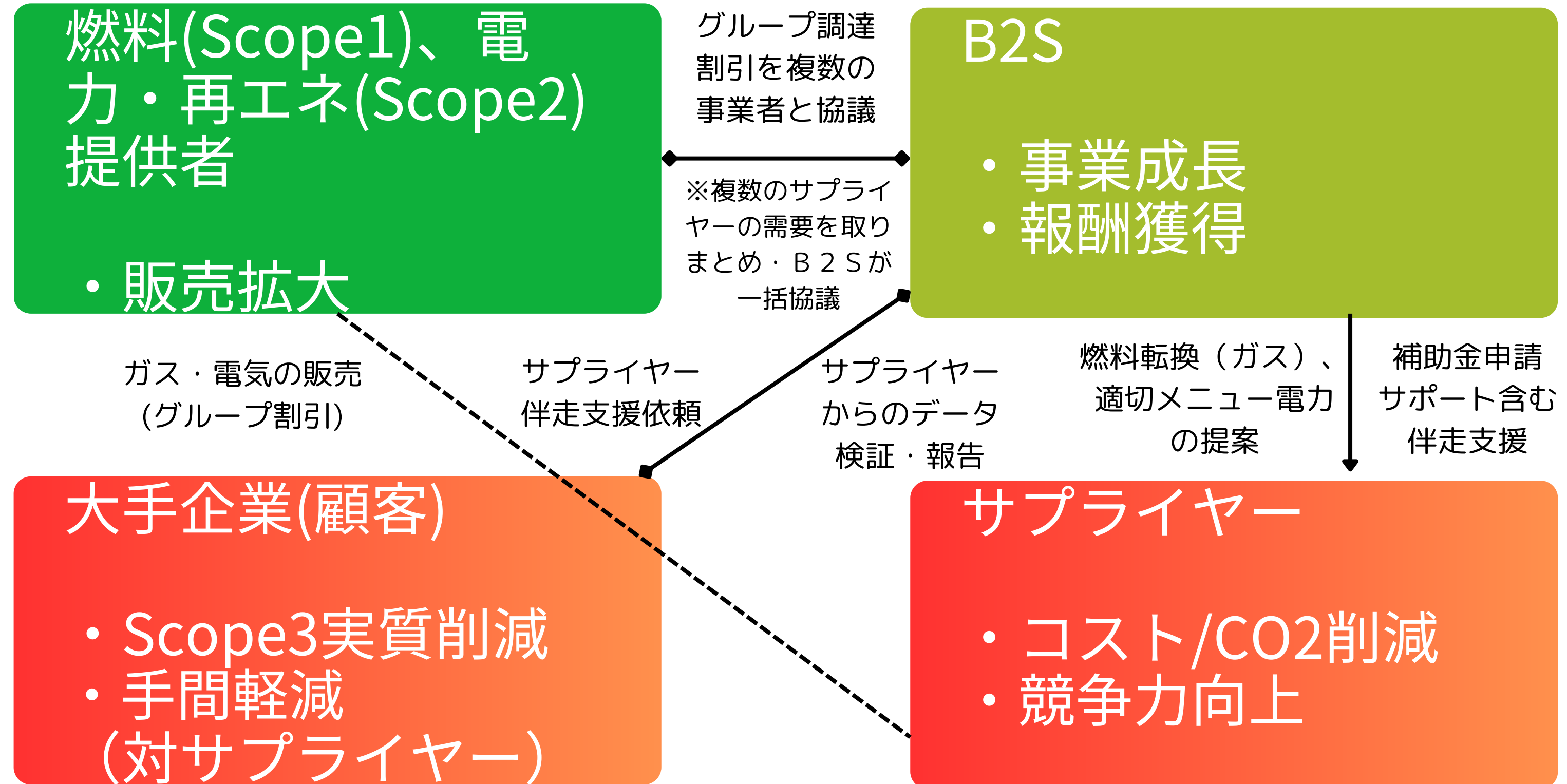
信頼できる「一次データ」を貴社へ提供

- ◆ サプライヤー様のScope1・2削減成果を、責任をもって収集・確認
- ◆ GHGプロトコル等を踏まえ、信頼できる一次データとして報告（CO2チェックシート形式）

貴社の「負担」を大幅に軽減

- ◆ サプライヤー様への働きかけ、状況ヒアリング
- ◆ データ収集・検証、レポート作成支援などを当社が代行

B2S『サプライヤーエンゲージメント伴走支援』は、 持続可能な「四方よしモデル」を実現します



まずは、詳細な戦略協議を！

この具体的な展開戦略について、さらに深く協議させていただきますか？

貴社が 得られる 具体的な メリット

B2S支援がもたらす
5つの確かな価値

確実なScope3 削減の実現

サプライヤー様の努力を反映した一次データに基づき、活動量を維持・拡大しながらでも実質的な排出量を削減できます。

報告の信頼性・ 透明性向上

二次データ依存から脱却し、CDPや投資家等への説明責任を自信をもって果たせます。

サプライヤーエン ゲージメント強化

共通目標に向けた協働を通じて信頼関係を構築し、サプライヤー様の自発的な行動を促進します。（CDP評価向上にも繋がります）

サプライヤー様の競 争力向上にも貢献

コスト削減や脱炭素対応は、サプライヤー様自身の企業価値向上にも繋がります。炭素生産性の向上にもなり、2028年からの化石燃料賦課金への対策にもなります。

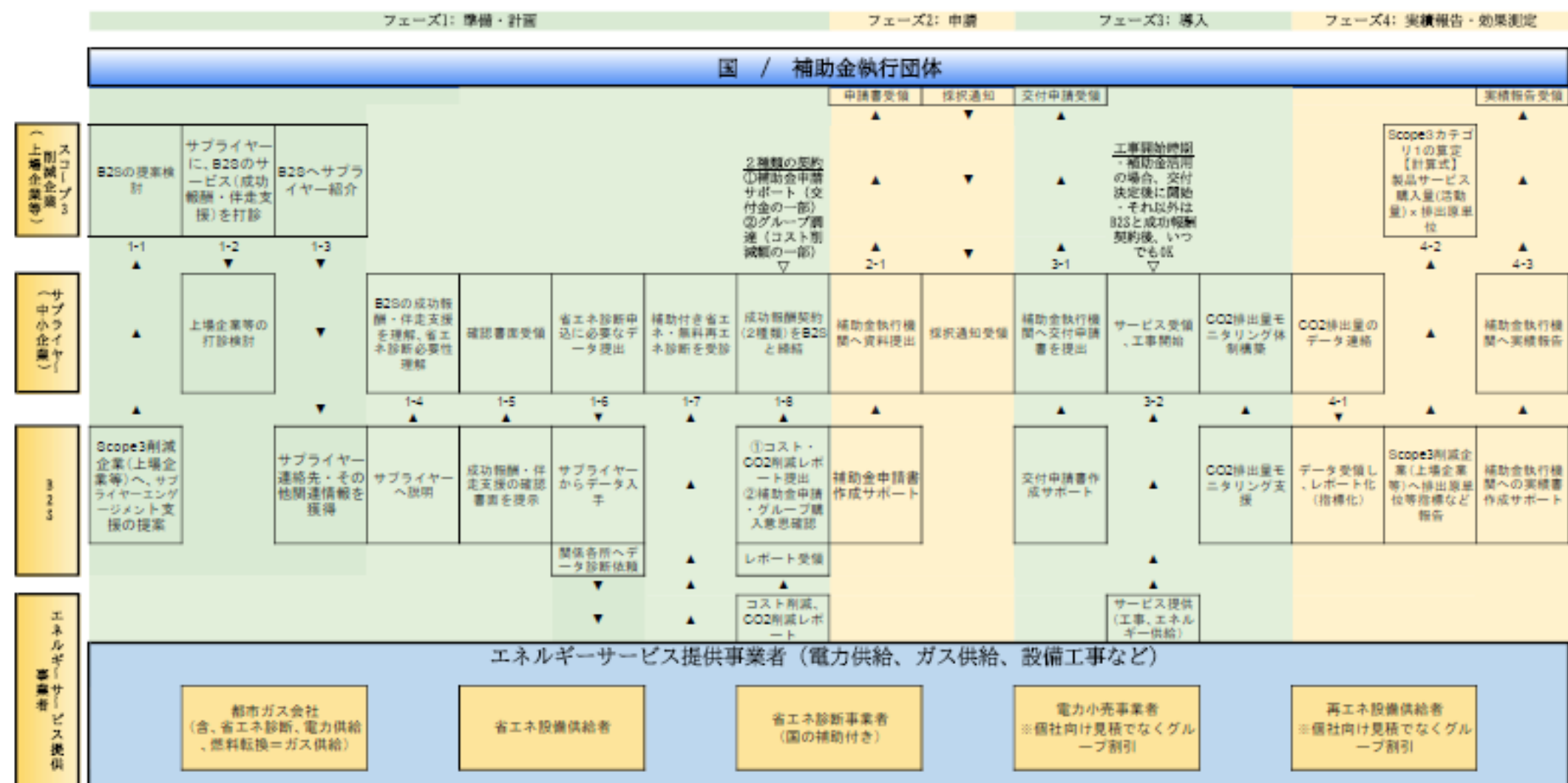
リスクゼロでの 開始が可能

当社の伴走支援サービス自体は、貴社のご負担なくスタートできます。（※当社の報酬は、①サプライヤー様が得る補助金交付額の一部、②グループ調達プログラムでは設備提供事業者様等から徴収）

サプライチェーン (上流サプライヤー) 排出削減のための B2Sによる伴走支援

解説動画をご準備しています。
詳しくは、お問い合わせください。

□ サプライチェーン(上流サプライヤー)排出量削減のための、株式会社B2Sによる『伴走支援フロー』



【図の縦軸】上段には、補助金制度を所管する「国」や公募・審査を行う「執行団体」といった公的機関。中段には、Scope3削減に取り組まれる「貴社(大企業)」と、そのサプライヤーである「中小企業様」。下段に、私たち「B2S」、エネルギーを供給する「都市ガス会社様」、そして省エネ設備や再エネ設備、リースやファイナンスを提供する「エネルギー/設備/金融 提供事業者様」といった、支援・サービス提供者が位置します。私たちB2Sは、これら多様な関係者のちょうど中間に立ち、ハブとしての役割を果たします。

【図の横軸】時間経過に伴う主要なフェーズを示しています。左から「準備・計画」、「申請・審査」、「契約・導入」、「実績報告・効果測定」、という流れになります。

解説動画より、ナレーションを一部抜粋

ご清聴ありがとうございました



www.b2s.website

お問い合わせ
info@b2s.website